

平成 30 年度 千曲坂城消防組合重点施策

平成 30 年 4 月 1 日
消防長 柳町幸夫

1 消防行政の状況

平成 23 年 3 月 11 日に発生した、未曾有の激甚災害である東日本大震災、平成 28 年 4 月 14 日に発生した熊本県地震災害、平成 26 年 8 月 20 日の広島市土砂災害、平成 27 年 9 月 9 日「関東・東北豪雨災害」における鬼怒川の決壊による茨城県常総市の水害などの自然災害、また、平成 28 年 1 月 15 日の「軽井沢町碓氷バイパス大型観光バス横転事故」を始めとする大規模な交通事故災害、平成 28 年 12 月 22 日の「新潟県 糸魚川市大規模火災」、平成 29 年 2 月 16 日の「埼玉県三芳町倉庫火災」等の大規模な建物火災による災害が多発している状況であり、今後は、南海トラフ地震や首都直下地震など、さらに大規模な災害が発生する可能性も高いとされています。

このようなことから、消防本部としても消防力の充実強化体制等について検討していく必要があるため、昨年度より千曲坂城消防組合行政改善委員会「本部、署の組織に関する検討部会」において、今後、発生し得る大規模災害の対応能力等について調査、研究及び協議が行われ、「喫緊に整備が必要な課題」と「当面的な課題」また「将来的な課題」に区分したうえで、段階的に必要な消防力の充実強化に向けた整備方針について報告を受けたところでもあります。

消防本部としても、報告内容を踏まえながら、中長期計画及び公共施設等総合管理計画の見直しを行うなど、必要消防力の充実強化に向けて取り組んでいくこととしております。

そこで、具体的な対策として、前年度におきましては、大規模火災はもとより高速道路など消防水利が劣勢となる地域の消火隊整備として坂城消防署へ大型水槽車を配備したこと。また、台風等の集中豪雨により取り残された住民を救出するための救助用ゴムボートを更埴消防署と坂城消防署へ整備したところでもあります。

今年度においては、戸倉上山田消防署へ水槽付消防ポンプ自動車の更新整備を予定していること。また、坂城消防署の出動体制上必要となる消防ポンプ自動車の新規整備が予定していることなど、順次、消防力の増強整備等を進めているところでもあります。また、職員教養研修としては、指導救急救命士の養成研修をはじめ消防大学校への入校並びに各種受講研修を予定していることからハード、ソフト両面から消防力の充実強化を図るものであります。

しかしながら、地方財政運営は引き続き厳しい状況におかれている状況であります。このような情勢を踏まえ、消防組合としてもより災害に強いまちづくりを推進するためには、創意工夫と職員の自助努力を始めとする強い職責に期待しているところですので、より一層のご理解とご協力をお願いするものであります。

そこで、以下の事項を平成 30 年度千曲坂城消防組合重点施策と位置付け業務の達成を図っていくことといたします。

2 重点的に行う施策

(1) 大規模、複合災害に対応する消防活動体制の充実強化

- ・ 災害実態に即応した迅速かつ的確に対応する消防活動能力の強化
- ・ 多様化した災害に対応した消防活動能力の強化
- ・ 大型水槽車等の車両、資機材の効果的かつ機動力を最大限活用できる消防活動体制の充実強化
- ・ 木造の建築物が多い地域に対する消防活動体制の充実強化
- ・ 長野県消防防災航空隊の連携活動体制の充実強化
- ・ 安全管理を徹底した活動の推進強化

(2) 高度、多様化する救急、救助業務における救急、救助活動体制の充実強化

- ・ 救急、救助活動体制の充実強化
- ・ 関係機関との連携を踏まえた救急、救助活動体制の充実強化
- ・ 指導救急救命士等による救急救命活動の充実強化及び普及啓発活動の推進
- ・ 救急車の適正利用の促進

(3) 自然災害等に対応する警戒活動体制の充実強化

- ・ 市・町災害対策本部設営時の迅速対応能力の強化
- ・ 管内の危険箇所及び過去の災害発生検証に基づく実態把握並びに即応体制能力の強化

(4) 火災予防対策並びに防火対象物等の防火安全対策の推進

- ・ 違反対象物の是正指導及び防火対象物の安全性の確保
- ・ 表示公表制度の条例制定に係る防火安全対策の普及推進
- ・ 防火、防災管理体制の充実強化
- ・ 危険物施設における安全対策の推進
- ・ 社会福祉施設、宿泊施設(民泊施設含む)及び文化財施設等に対する防火安全対策の推進
- ・ 住宅用火災警報器の設置率向上及び維持管理の推進
- ・ 火災の原因究明能力、鑑識技術の向上
- ・ 要配慮者等の防火安全対策の推進

(5) 地域等と連携した多岐にわたる防火防災対策の推進

- ・ 地域の防災力の向上にむけた総合防災教育の推進
- ・ 住宅火災における被害低減対策の推進
- ・ 実効性のある安心安全対策の推進
- ・ 文化財所有者等と近隣住民による連携体制の推進
- ・ 消防災害支援隊との連携強化の推進
- ・ 応急手当等の普及推進
- ・ 効果的な広報活動の推進

(6) 総合的な震災対策の推進

- ・ 地域、事業所等との連携強化による地域防災力の向上並びに震災対策

- ・ 首都直下地震、東海・東南海地震を含む南海トラフ地震等巨大地震の発生に備えた防災対策に係わる住民指導及び訓練強化

(7) 地域住民から信頼される職員の育成及び活動基盤の整備

- ・ 職員育成の推進
- ・ 防災拠点としての役割が保てる庁舎施設の耐震化整備

3 取り組むべき主な課題

(1) 組織力及び消防力低下の防止対策

- ・ 熟練職員の退職増に伴う消防力低下防止対策強化
- ・ 統括指揮隊の効果的な活動強化
- ・ 災害対応時の情報収集能力の強化対策
- ・ 消防の情報基盤の整備及び有効的な活用
- ・ 高度化する救急救命士処置活動等の対策

(2) 職員資質の研鑽及び職場環境の整備

- ・ 消防人の自覚及び目的意識の涵養並びに積極的な自己研鑽
- ・ 健康管理(メンタルヘルス含む)と公務災害及び各種事故防止の徹底
- ・ ハラスメント等防止及び排除に関する規程に基づいた対策の取り組み
- ・ 服務管理の徹底及び人材育成に伴う評価の取り組み
- ・ 消防職員委員会の適時開催と要望事項等の適正実施
- ・ 人事評価制度の適正な運用に向けた取り組み
- ・ 女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画の推進
- ・ 地球環境に配慮した職場環境整備
- ・ 情報管理に関するセキュリティ対策の徹底及び整備

(3) 防災拠点としての消防庁舎の基盤整備に関する調査研究

- ・ 更埴消防署庁舎の耐震化に向けた検討協議

(4) 経費縮減の徹底を図るため、業務内容及び効果の精査と効率化の推進

- ・ 千曲坂城消防組合環境率先行動計画の数値目標達成に向けた取り組みの推進

(5) 中長期計画に基づく消防車両等の更新整備に関わる消防力の充実強化

- ・ 消防本部の整備指針及び整備計画の推進
- ・ 公共施設等総合管理計画の推進

(6) 将来的な消防広域化の実現を視野に消防体制の基盤強化等について調査研究

- ・ 通信指令装置等の大型更新事業に係る整備の方向性

(7) その他 地域住民の安全安心に係わる事項

- ・ 自然災害等の発生時における効果的な救出、避難方法等の調査研究
- ・ 消防災害支援隊の活動内容等に係る広報

4 むすびに

我々は全体の奉仕者として、職務遂行にあたっては全力でこれに専念していくとともに、地域住民の生命、身体、財産を災害等から守るという崇高な使命と責任を十分自覚し、安

全で安心して暮らせる街づくりの実現に向け、掲げた重点施策の達成を目途に精励していくようお願いいたします。